

伐採果樹で カトラリー

福島県伊達市・木内啓樹さん

リンゴの木でつくった
フルーツフォーク



漆芸作家の木内啓樹^{ひろき}さんは、
3年前から地元の果樹農家が
改植時などに伐採した木を使って
カトラリーの製作を始めた。
カトラリーとは、食卓用のスプーンや
フォーク、ナイフなどの総称。
実をならせる役目を終えたリンゴや
モモの木が、新しい道具に生まれ変わる。